

CableTagAssist

ケーブル布設用ラベル作製支援 Excel マクロ

CableTagAssist の使い方

Table of Contents

1. 布設用ラベルデータの作成	1
1.1 作業開始～マクロ起動	1
1.2 作成対象範囲の設定	2
1.3 通し番号印刷設定	3
1.4 ケーブル名列選択	4
1.5 発線地記述列選択	5
1.6 端子台記述有無の選択	5
1.7 発線地端子台記述列選択	5
1.8 着線地記述列選択	6
1.9 着線地端子台記述列選択	7
1.10 ケーブル種別/サイズ/芯数 列選択	8
1.11 終了ダイアログ	10
2. ラベルサイズと印刷位置の調整	12

CableTagAssistはケーブル布設時に仮貼り付けするケーブルラベルをExcelで作成された布設表から自動的に作成するマクロプログラムです。

提供されるファイルにはOffice2000-2003用および2007以降用がありますが、操作は同じなので、ここでは2003画面で説明します。

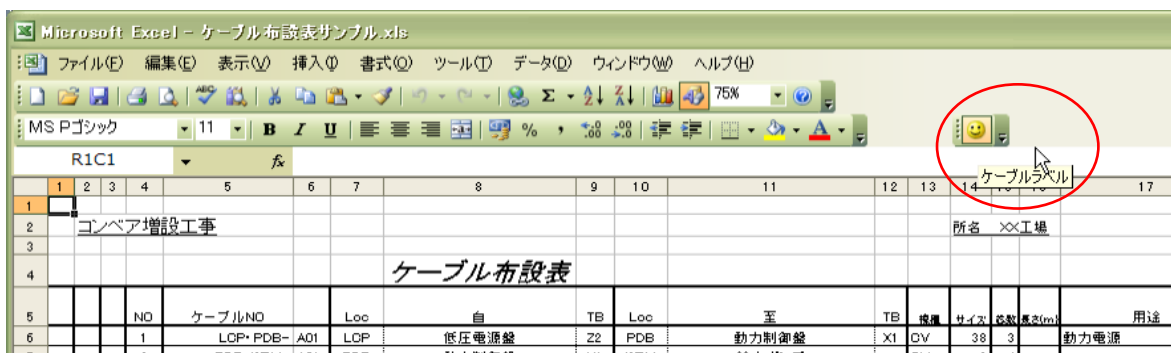
1. 布設用ラベルデータの作成

1.1 作業開始～マクロ起動

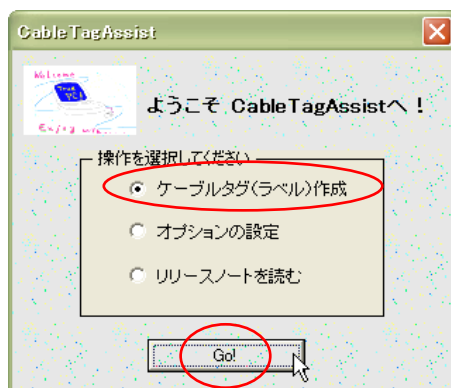
(1) 目的のケーブル布設表ファイルを開きます。

(本マクロは目的の布設用ブックにラベル用シートを追加します)

(2) 布設表ファイルを開いたら、登録してあるマクロボタンをクリックします。

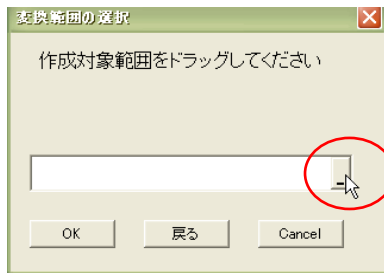


(3) 操作選択ダイアログで、ラベル作成を選択し「Go!」をクリックします。



1.2 作成対象範囲の設定

- (1) 次のダイアログが表示されます。



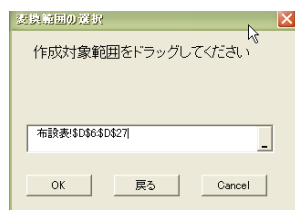
- (2) 作成する範囲の行を選択します。

範囲がダイアログに隠れている場合は、範囲設定ダイアログテキストボックス右のボタンをクリックします。

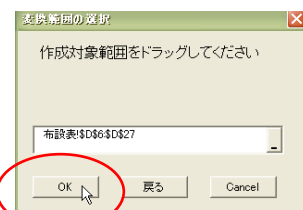
33075												
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

注 この操作の目的は「行の範囲」をマクロに伝えることなので、「列」はどれを選択してもOKです。

範囲をドラッグした後、範囲設定ダイアログ右ボタンをクリックして確定します。



範囲を確認したら、「OK」をクリックします。



1.3 通し番号印刷設定

次に通し番号に関するダイアログが表示されます。

通し番号

通し番号を付与するオプションが選択されています。

通し番号の付与方法を選択してください。

☐ 通し番号を自動にする

☒ ケーブル表の欄を使用する

通し番号の列を選択してください。
複数の列にわたっている場合は、ドラッグしてください。

1

OK キャンセル

自動番号付与あるいは布設表番号を使用を選択します。

布設表使用を選択した場合は、該当する列を選択してください。（「行」はどこでもOK）

通し番号

通し番号を付与するオプションが選択されています。

通し番号の付与方法を選択してください。

☐ 通し番号を自動にする

☒ ケーブル表の欄を使用する

通し番号の列を選択してください。
複数の列にわたっている場合は、ドラッグしてください。

1

OK キャンセル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	

通し番号

布設表\$D\$6

OK キャンセル

列選択後、ダイアログ右ボタンをクリックします。

元のダイアログに戻るので、「OK」をクリックします。

通し番号

通し番号を付与するオプションが選択されています。

通し番号の付与方法を選択してください。

☐ 通し番号を自動にする

☒ ケーブル表の欄を使用する

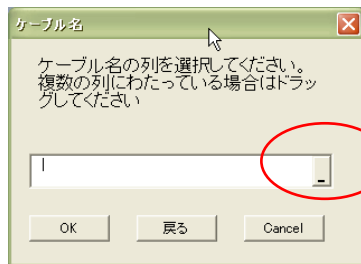
通し番号の列を選択してください。
複数の列にわたっている場合は、ドラッグしてください。

布設表\$D\$6

OK キャンセル

1.4 ケーブル名列選択

(1) 次にケーブル名の列を選択するダイアログが表示されます。



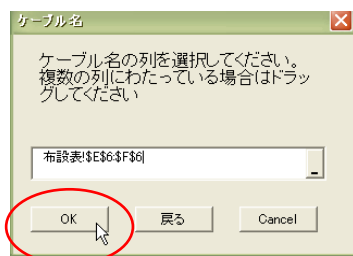
表がダイアログに隠れている場合は、テキストボックス右のボタンをクリックしてください。

(2) 布設表のケーブル番号の列範囲（一行分のみでOK）を選択します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
5				NO	ケーブルNO	Loc	自	TB	Loc	至	TB	機器	サイズ	長さ(m)			用途
6				1	LCP-PDB-A01	LCP	低圧電源盤	Z2	PDB	動力制御盤	X1	OV	38	3			動力電源
7				2	PDB-WPM-A01	PDB	動力制御盤	X1	WPM	給水ポンプ		OV	2	4			
8				3	PDB-HFM-A01	PDR	動力制御盤	X1	HFM	雑排水ポンプ		OV	2	4			
9				4	PDB-XBCM-A01					Xベルコンモータ		OV	3.5	3			
10				5	PDB-YBCM-A01					Zベルコンモータ		OV	3.5	3			
11				6	PDB-ZBCM-A01					Zベルコンモータ		OV	5.5	3			
12				7	PDB-HGM-A01	PDB	動力制御盤	X1	HGM	ホッパゲートモータ		OV	3.5	3			
13				8	PDB-FFM-A01	PDB	動力制御盤	X1	FFM	換気ファン		OV	2	4			
14				9	PDB-LDB-A01	PDB	動力制御盤	X1	LDB	分電箱	TB1	OV	8	4			
15				10	CTP-PDB-A01	CTP	総合盤			動力制御盤	X2	OVV	2	12			制御信号
16				11	PDB-CTP-A02	PDB	動力制御盤	X2	CTP	総合盤	Z11	OVV	1.25	10			表示信号
17				12	HGLS-PDB-A01	HGLS	ホッパゲートBOX	TB	PDB	動力制御盤	X2	OVV	2	3			開閉リミット
18				13	HPEP-PDB-A01	HPEP	ビット電極BOX	TB	PDB	動力制御盤	X2	OVV	2	3			水位検出電極
19				14	XBOL-PDB-A01	XBOL	Xベルコン引き錠		PDB	動力制御盤	X2	OVV	2	3			非常停止引き錠
20				15	YBOL-PDB-A01	YBOL	Yベルコン引き錠		PDB	動力制御盤	X2	OVV	2	3			非常停止引き錠
21				16	ZBOL-PDB-A01	ZBOL	Zベルコン引き錠		PDB	動力制御盤	X2	OVV	2	3			非常停止引き錠
22				17	ADP-CTP-D01	ADP	自動制御盤		Y11	CTP	総合盤	Y21	OVV	1.25	20		自動制御信号
23				18	CTP-GCP-D01	CTP	総合盤	Z21	GCP	配電機盤	X1	OVV	1.25	12			配電機自動制御
24				19	ADP-MEP-D01	ADP	自動制御盤	X21	MEP	計測盤	Z1	OVVS	1.25	6			計測信号
25				20	GCP-MEP-A01	GCP	配電機盤	X1	MEP	計測盤	Z1	OVVS	1.25	10			計測信号
26				21	LDP-OD1-A01	LCP	低圧電源盤	Z1	OD1	コントロールセンタ1	TB1	OV	22	3			電源送り
27				22	LLP-CTP-A01	LLP	電灯電源盤	X1	CTP	総合盤	Z21	OV	2	2			電源送り

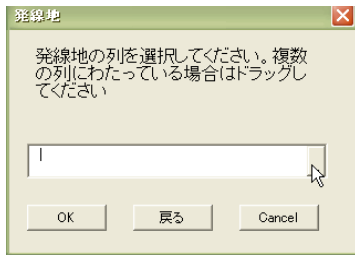
(3) ダイアログ右のボタンをクリックして確定します。

(4) 元のダイアログに戻るので、「OK」をクリックします。



1.5 発線地記述列選択

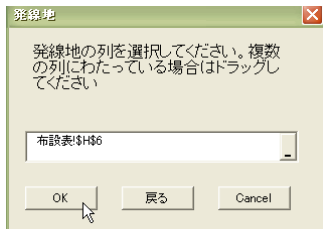
(1) 次に発線地の記述列を選択するダイアログが表示されます。



(2) 発線地の記述列範囲（1行でOK）を指定します。（指定方法はケーブル名と同じです）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
5				NO	ケーブルNO	Loc		自	TB	Loc	至	TB	電種	サイズ	芯数	長さ(m)	用途
6				1	LCP-PDB-	A01	LCP	高圧電源盤	Z2	PDB	動力制御盤	X1	GV	38	3		動力電源
7				2	PDB-WPM-	A01	PDB	動力制御盤	X1	WPM	給水ポンプ	GV	2	4			
8				3	PDB-HPM-	A01	PDB	動力制御盤	X1	HPM	雑排水ポンプ	GV	2	4			
9				4	PDB-XBCM-	A01	PDB	動力制御盤	X1	XBCM	Xベルコンモータ	GV	3.5	3			
10				5	PDB-YBCM-	A01	PDB	動力制御盤	X1	YBCM	Yベルコンモータ	GV	3.5	3			
11				6	PDB-ZBCM-	A01	PDB	動力制御盤	X1	ZBCM	Zベルコンモータ	GV	5.5	3			
12				7	PDB-HGM-	A01	PDB	動力制御盤	X1	HGM	ホッパゲートモータ	GV	3.5	3			
13				8	PDB-FFM-	A01	PDB	動力制御盤	X1	FFM	動力制御盤	GV	2	4			
14				9	PDB-LDB-	A01	PDB	動力制御盤	X1	LDB	動力制御盤	GV	2	4			
15				10	OTP-PDB-	A01	OTP	総合盤	X1	PDB	動力制御盤	Z11	GVV	1.25	10		制御信号
16				11	OTP-CTP-	A02	PDB	動力制御盤	X2	CTP	総合盤	X2	GVV	2	3		表示信号
17				12	HGLS-PDB-	A01	HGLS	ホッパゲートBOX	TB	PDB	動力制御盤	X2	GVV	2	3		開閉リミット

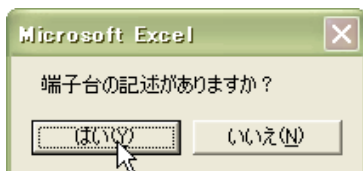
(3) 元のダイアログで「OK」をクリックして確定。



1.6 端子台記述有無の選択

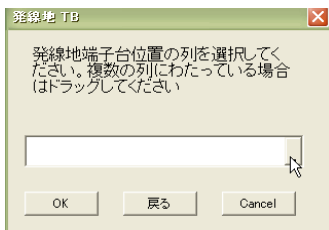
次に端子台記述の有無を確認するダイアログが表示されます。

布設表の状況にしたがって選択してください。



1.7 発線地端子台記述列選択

(1) 1.6項で「はい」を選択した場合に次のダイアログが表示されます。

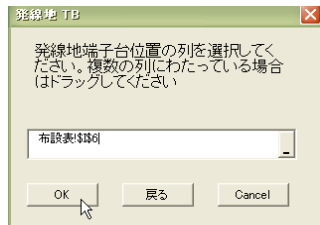


- (2) 発線地端子台の記述列範囲（1行でOK）を指定します。

（指定方法はケーブル名と同じです）

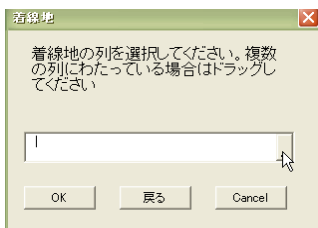
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
5				NO	ケーブルNO	Loc		自	至	至		至	至	至	至	至	至
6				1	LOP-PDB-A01	LOP		低圧電源盤	Z2	PDB	動力制御盤	X1	OV	38	3		動力電源
7				2	PDB-WPM-A01	PDB		動力制御盤	X1	WPM	給水ポンプ	OV	2	4			
8				3	PDB-HPM-A01	PDB		動力制御盤	X1	HPM	雑排水ポンプ	OV	2	4			
9				4	PDB-XBCM-A01	PDB		動力制御盤	X1	XBCM	Xベルコンモータ	OV	3.5	3			
10				5	PDB-YBCM-A01	PDB		動力制御盤	X1	YBCM	Yベルコンモータ	OV	3.5	3			
11				6	PDB-ZBCM-A01	PDB		動力制御盤	X1	ZBCM	Zベルコンモータ	OV	5.5	3			
12				7	PDB-HGM-A01	PDB		動力制御盤	X1	HGM	ホッパゲートモータ	OV	3.5	3			

- (3) 元のダイアログで「OK」をクリックして確定。



1.8 着線地記述列選択

- (1) 次に着線地の記述列を選択するダイアログが表示されます。

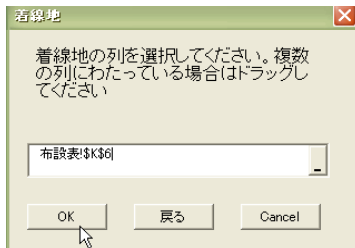


- (2) 着線地の記述列範囲（1行でOK）を指定します。

（指定方法はケーブル名と同じです）

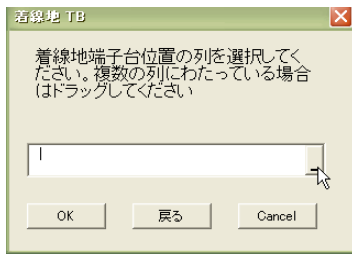
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
5				NO	ケーブルNO	Loc		自	至	至		至	至	至	至	至	至
6				1	LOP-PDB-A01	LOP		低圧電源盤	Z2	PDB	動力制御盤	X1	OV	38	3		動力電源
7				2	PDB-WPM-A01	PDB		動力制御盤	X1	WPM	給水ポンプ	OV	2	4			
8				3	PDB-HPM-A01	PDB		動力制御盤	X1	HPM	雑排水ポンプ	OV	2	4			
9				4	PDB-XBCM-A01	PDB		動力制御盤	X1	XBCM	Xベルコンモータ	OV	3.5	3			
10				5	PDB-YBCM-A01	PDB		動力制御盤	X1	YBCM	Yベルコンモータ	OV	3.5	3			
11				6	PDB-ZBCM-A01	PDB		動力制御盤	X1	ZBCM	Zベルコンモータ	OV	5.5	3			
12				7	PDB-HGM-A01	PDB		動力制御盤	X1	HGM	ホッパゲートモータ	OV	3.5	3			
13				8	PDB-CTP-A01	PDB		動力制御盤	X1	CTP	総合盤	X2	OVV	1.25	10		表示信号
14				9	PDB-CTP-A02	PDB		動力制御盤	X2	CTP	総合盤	X2	OVV	1.25	10		表示信号
15				10	HGLS-PDB-A01	HGLS		ホッパゲートBOX	TB	PDB	動力制御盤	X2	OVV	2	3		開閉リミット

- (3) 元のダイアログで「OK」をクリックして確定。



1.9 着線地端子台記述列選択

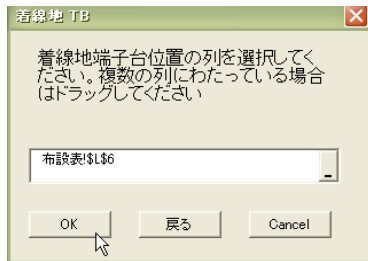
- (1) 1.6項で「はい」を選択した場合に次のダイアログが表示されます。



- (2) 着線地端子台の記述列範囲（1行でOK）を指定します。
（指定方法はケーブル名と同じです）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
5				ND	ケーブルNO	Loc		自	TB	Loc	至	TB	電圧	サイズ	芯数	長さ(m)	用途
6				1	LCP-FDB-A01	LCP		低圧電源盤	Z2	PDB	動力制御盤	X1	OV	3Φ	3		動力電源
7				2	PDB-WPM-A01	PDB		動力制御盤	X1	WPM	給水ポンプ		OV	2	4		
8				3	PDB-HPM-A01	PDB		動力制御盤	X1	HPM	雑排水ポンプ		OV	2	4		
9				4	PDB-XBOM-A01	PDB		動力制御盤	X1	XBOM	Xベルコンモータ		OV	3.5	3		
10				5	PDB-YBOM-A01	PDB					モータ		OV	3.5	3		
11				6	PDB-ZBOM-A01	PDB					モータ		OV	5.5	3		
12				7	PDB-HGM-A01	PDB					モータ		OV	3.5	3		
13				8	PDB-FFM-A01	PDB					電動ファン		OV	2	4		
14				9	PDB-LDB-A01	PDB		動力制御盤	X1	LDB	分電箱	TB1	OV	8	4		
15				10	QTP-FDB-A01	QTP		総合盤	Y11	PDB	動力制御盤	X2	OVV	2	12		制御信号
16				11	PDB-QTP-A02	PDB		動力制御盤	X2	QTP	総合盤	Z11	OVV	1.25	10		表示信号

- (3) 元のダイアログで「OK」をクリックして確定。



1.10 ケーブル種別/サイズ/芯数 列選択

ケーブル種別・サイズ・芯数の記述列を順に選択していく手順に移りますが、布設表の構成によっては列を分けていない場合もあると思います。その場合は次のようにします。

● 1列（1セル） にすべて記述の場合

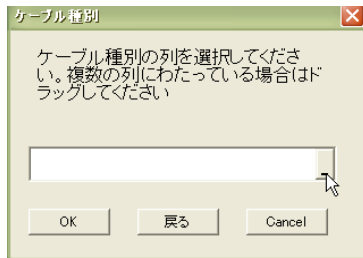
一つのセルに [CV 5.5sq × 4C] のように記入されている場合は、以下の「A ケーブル種別…」で該当列を選択し、「B ケーブルサイズ…」 「C ケーブル芯数…」では表外のデータの無い列を選択します。

● 2列（2セル） に分けて記述の場合

[CV] [5.5sq × 4C] のように2列に分けて記入されている場合は、以下の「A ケーブル種別…」及び「B ケーブルサイズ…」で該当列を選択し、「C ケーブル芯数…」では表外のデータの無い列を選択します。

A ケーブル種別記述列選択

- (1) 次にケーブル種別の記述列を選択するダイアログが表示されます。

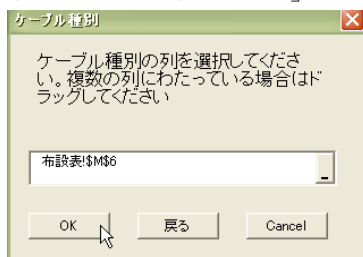


- (2) ケーブル種別の記述列範囲（1行でOK）を指定します。

（指定方法はケーブル名と同じです）

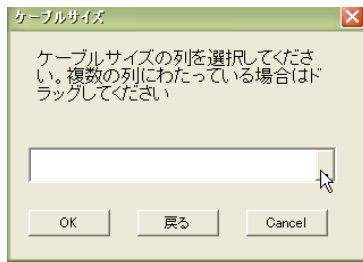
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	
5				NO	ケーブルNO		Loc	自		TB	Loc	至	TB	ケーブル種別	サイズ	芯数	長さ(m)	用途
6				1	LCP PDB- A01	LCP		低圧電源盤	Z2	PDB	動力制御盤	X1	CV	38	3		動力電源	
7				2	PDB WFM- A01	PDB		動力制御盤	X1	WFM	給水ポンプ		CV	2	4			
8				3	PDB HFM- A01	PDB		動力制御盤	X1	HFM	雑排水ポンプ		CV	2	4			
9				4	PDB XBOM- A01	PDB		動力制御盤					CV	3.5	3			
10				5	PDB YBOM- A01	PDB		動力制御盤					CV	3.5	3			
11				6	PDB ZBOM- A01	PDB		動力制御盤					CV	5.5	3			
12				7	PDB HGM- A01	PDB		動力制御盤					CV	3.5	3			
13				8	PDB FFM- A01	PDB		動力制御盤	X1	FFM	換気ファン		CV	2	4			
14				9	PDB LDB- A01	PDB		動力制御盤	X1	LDB	分電箱	TB1	CV	8	4			
15				10	GTP PDB- A01	GTP		総合盤	Y11	PDB	動力制御盤	X2	CVV	2	12		制御信号	

- (3) 元のダイアログで「OK」をクリックして確定。



B ケーブルサイズ記述列選択

- (1) 次にケーブルサイズの記述列を選択するダイアログが表示されます。



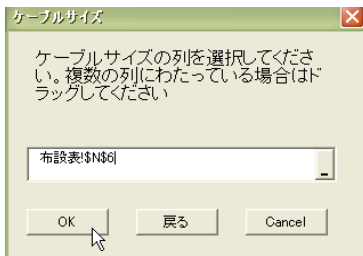
この選択が不要の場合は表外の空白列（関連するすべての行が空白）を指定してください。

- (2) ケーブルサイズの記述列範囲（1行でOK）を指定します。

（指定方法はケーブル名と同じです）

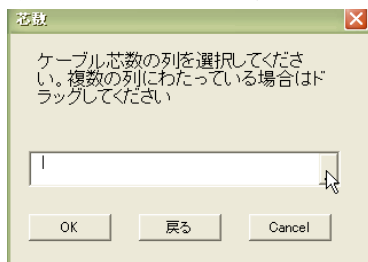
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
5				NO	ケーブルNO		Loc	自	TB	Loc	至	TB	種類	サイズ	芯数	長さ(m)	用途
6				1	LCP* PDB- A01	LCP		低圧電源盤	Z2	PDB	動力制御盤	X1	OV	38	3		動力電源
7				2	PDB* WFM- A01	PDB		動力制御盤	X1	WFM	給水ポンプ		OV	2	4		
8				3	PDB* HFM- A01	PDB		動力制御盤					OV	2	4		
9				4	PDB* XBCM- A01	PDB		動力制御盤					OV	3.5	3		
10				5	PDB* YBCM- A01	PDB		動力制御盤					OV	3.5	3		
11				6	PDB* ZBCM- A01	PDB		動力制御盤	X1	ZBCM	2ペルコンモータ		OV	5.5	3		
12				7	PDB* HGM- A01	PDB		動力制御盤	X1	HGM	ホッパゲートモータ		OV	3.5	3		
13				8	PDB* FFM- A01	PDB		動力制御盤	X1	FFM	換気ファン		OV	2	4		
14				9	PDB* LDB- A01	PDB		動力制御盤	X1	LDB	分電箱	TB1	OV	8	4		

- (3) 元のダイアログで「OK」をクリックして確定。



C ケーブル芯数記述列選択

- (1) 次にケーブル芯数の記述列を選択するダイアログが表示されます。



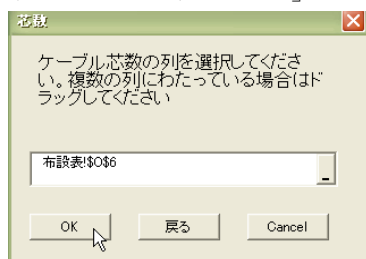
この選択が不要の場合は表外の空白列（関連するすべての行が空白）を指定してください。

- (2) ケーブル芯数の記述列範囲（1行でOK）を指定します。

（指定方法はケーブル名と同じです）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
5				NO	ケーブルNO		Loc	自	TB	Loc	至	TB	種類	サイズ	芯数	長さ(m)	用途
6				1	LCP* PDB- A01	LCP		低圧電源盤	Z2	PDB	動力制御盤	X1	OV	38	3		動力電源
7				2	PDB* WFM- A01	PDB		動力制御盤	X1	WFM	給水ポンプ		OV	2	4		
8				3	PDB* HFM- A01	PDB		動力制御盤					OV	2	4		
9				4	PDB* XBCM- A01	PDB		動力制御盤					OV	3.5	3		
10				5	PDB* YBCM- A01	PDB		動力制御盤					OV	3.5	3		
11				6	PDB* ZBCM- A01	PDB		動力制御盤	X1	ZBCM	2ペルコンモータ		OV	5.5	3		
12				7	PDB* HGM- A01	PDB		動力制御盤	X1	HGM	ホッパゲートモータ		OV	3.5	3		
13				8	PDB* FFM- A01	PDB		動力制御盤	X1	FFM	換気ファン		OV	2	4		
14				9	PDB* LDB- A01	PDB		動力制御盤	X1	LDB	分電箱	TB1	OV	8	4		
15				10	OTP* PDB- A01	OTP		総合盤	Y1	PDB	動力制御盤	X2	OVV	2	12		制御信号

(3) 元のダイアログで「OK」をクリックして確定。



1.11 終了ダイアログ

全ての処理が終了すると、追加されたラベル用シートを表示して「処理完了」ダイアログを表示します。「OK」をクリックして終了してください。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1														
2	1	1	LCP・PDB-A01		1	LCP・PDB-A01	12	12	HGLS・PDB-A01		12	HGLS・PDB-A01		
3		発地	低圧電源盤-Z2		発地	低圧電源盤-Z2		発地	ホッパゲートBOX-TB		発地	ホッパゲートBOX-TB		
4		着地	動力制御盤-X1		着地	動力制御盤-X1		着地	動力制御盤-X2		着地	動力制御盤-X2		
5		種別	CV 3B-3		種別	CV 3B-3		種別	CVV 2-3		種別	CVV 2-3		
6														
7	2	2	PDB・WPM-A01		2	PDB・WPM-A01	13	13	HPEP・PDB-A01		13	HPEP・PDB-A01		
8		発地	動力制御盤-X1		発地	動力制御盤-X1		発地	ビット電種BOX-TB		発地	ビット電種BOX-TB		
9		着地	給水ポンプ-		着地	給水ポンプ-		着地	動力制御盤-X2		着地	動力制御盤-X2		
10		種別	CV 2-4		種別	CV 2-4		種別	CVV 2-3		種別	CVV 2-3		
11														
12	3	3	PDB・HPM-A01		3	PDB・HPM-A01	14	14	XBCL・PDB-A01		14	XBCL・PDB-A01		
13		発地	動力制御盤-X1		発地	動力制御盤-X1		発地	Xベルコン引き紐-		発地	Xベルコン引き紐-		
14		着地	雑排水ポンプ-		着地	雑排水ポンプ-		着地	動力制御盤-X2		着地	動力制御盤-X2		
15		種別	CV 2-4		種別	CV 2-4		種別	CVV 2-3		種別	CVV 2-3		
16														
17	4	4	PDB・XBCM-A01		4	PDB・XBCM-A01	15				15	YBCL・PDB-A01		
18		発地	動力制御盤-X1		発地	動力制御盤-X1		発地	Yベルコン引き紐-		発地	Yベルコン引き紐-		
19		着地	Xベルコンモータ-		着地	Xベルコンモータ-		着地	動力制御盤-X2		着地	動力制御盤-X2		
20		種別	CV 3.5-3		種別	CV 3.5-3		種別	CVV 2-3		種別	CVV 2-3		
21														
22	5	5	PDB・YBCM-A01		5	PDB・YBCM-A01	16	16	ZBCL・PDB-D01		16	ZBCL・PDB-D01		
23		発地	動力制御盤-X1		発地	動力制御盤-X1		発地	Zベルコン引き紐-		発地	Zベルコン引き紐-		
24		着地	Yベルコンモータ-		着地	Yベルコンモータ-		着地	動力制御盤-X2		着地	動力制御盤-X2		
25		種別	CV 3.5-3		種別	CV 3.5-3		種別	CVV 2-3		種別	CVV 2-3		
26														
27	6	6	PDB・ZBCM-A01		6	PDB・ZBCM-A01	17	17	ACP・CTP-D01		17	ACP・CTP-D01		
28		発地	動力制御盤-X1		発地	動力制御盤-X1		発地	自動制御盤-Y11		発地	自動制御盤-Y11		
29		着地	Zベルコンモータ-		着地	Zベルコンモータ-		着地	総合盤-Y21		着地	総合盤-Y21		
30		種別	CV 5.5-3		種別	CV 5.5-3		種別	CVV 1.25-20		種別	CVV 1.25-20		



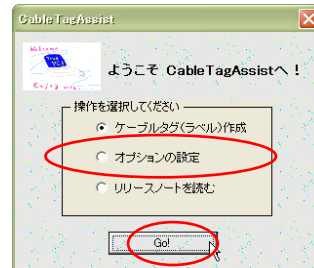
2. ラベルサイズと印刷位置の調整（設定シート）

CableTagAssistは、ラベルサイズやプリンター印刷範囲の制約による微調整を設定用シート（"Preferences"）でおこないます。

実際の業務で使用する前に、使用するラベルシールに付属しているテストプリント用紙をコピーして何度かテスト・調整をしてください。

(1) 設定シートを表示する

マクロを起動（1.1 - (2)参照）したら操作選択ダイアログで「オプションの設定」を選択して「Go!」をクリックします。



シート「Preferences」が表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1	44面 A-ONE	OAラベル	28943,28944,28946	用パラメータ								
2												
3	項目	設定	コメント									
4												
5	作成枚数	2	同じラベルを作成する枚数を指定。 「面数横」÷「作成枚数」≥2の場合は、2段組になります。（2段組までです、3、4..は対応しません。(^_^)）									
6												
7	面数横	4	一行あたりのラベル数を指定									
8	面数縦	11	一枚あたりのラベル行数を指定。 このラベルは11だがPM6700の場合はプリンタのマージンに入らないので10に設定。									
9												
10												
11	上余白	0.5	センチメートルで指定					(EPSON-PM6700 :0.8)				
12	左余白	0.1	センチメートルで指定					(EPSON-PM6700 :0.5)				
13												
14	項目幅	5	ラベルの項目欄の横幅をポイントで指定									
15	内容幅	18	ラベルの内容欄の横幅をポイントで指定									
16	内容高さ	15	一項目あたりの行高さをポイントで指定									
17												
18	上下間隔	15.5	ラベルとラベルの上下間隔、ポイントで指定									
19	左右間隔	2.3	ラベルとラベルの左右間隔、ポイントで指定 (EPSON-PM6700 :2.5)									
20												
21	フォント	MS Pゴシック	フォント名を指定									
22	文字サイズ	10	フォントサイズを指定									
23												
24	通し番号	on	通し番号を付与する/しないを on / off で指定。									
25												
26												
27	END											
28												
29	!!注意!!	A列のキーワードは変更しないでください。このシートの内容はマクロが読み込みます。										
30		B列の値について、用紙およびプリンタに合わせて調整できます。										
31												

(2) 用紙、プリンターに合わせて設定をおこなう

ワークシート上のコメントや注意書きにしたがって設定変更をおこなってください。

使用するラベルシールに関する設定項目は、概ね次の通りです。

- 面数横
- 項目幅
- 内容幅
- 上下間隔
- 面数縦
- 内容高さ
- 左右間隔

使用するプリンターに関する設定項目は、概ね次の通りです。

- 上余白
- 上下間隔
- 下余白
- 左右間隔

(3) 上書き保存する

設定が終了したら、上書き保存してください。作業が終わればブックを閉じてください。